



進路通信

令和8年3月6日【2年生・第5号】

東京都立南大沢学園

校長 井上 美保

発行 進路指導部

日頃より本校の教育にご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

先日はお忙しい中、進路希望票（本調査）のご提出と、個別面談へのご参加ありがとうございました。現在インターンシップ中の生徒、これから控えている生徒は、終わり次第進路希望票を提出していただき、個別面談を実施いたします。個別面談で確認させていただいた希望をもとに、担任と進路担当で3年生前期実習先の検討・選定を行い、4月以降に実習先候補を本人とご家庭にお知らせいたします（人によって時期は異なります）。3年生現場実習は、採用計画のある企業で行います。今後の流れにつきまして、ご家庭でも確認をお願いいたします。

企業が求める人材とは

インターンシップ先企業より、実習を経験した生徒に対する評価や意見を数多くいただきました。その中で『企業が求める人材』について、どの職種においてもおよそ共通している事項が見られましたので、以下にまとめました。生徒の皆さんが目標とする企業への就労に向けて、参考にいただければ幸いです。

1. 就労できる準備が整っている。

- 就業に必要な体力が備わっている。
- 平日・休日を問わず一定のリズムで生活し、自身で体調管理をすることができる。

2. 日々成長していきたいという意欲がある。

- 働くということに対する強い意欲や、目標をもって仕事に打ち込むことができる。
- 仕事を通じて個人として成長し、自分の周囲もより良くしていきたいという気持ちがある。

3. 周囲にいる人たちと協力し合って働くことができる。

- 指導や助言を素直に受け入れることができる。
- 同僚とお互いに尊重し合える関係性を築くことができる。

4. 自分自身を理解することができる。

- 自分の強み（長所、得意なこと）を理解している。
- 苦手なことを理解しており、必要な支援を求めることができる。



5. 就労後の支援体制が整っている。

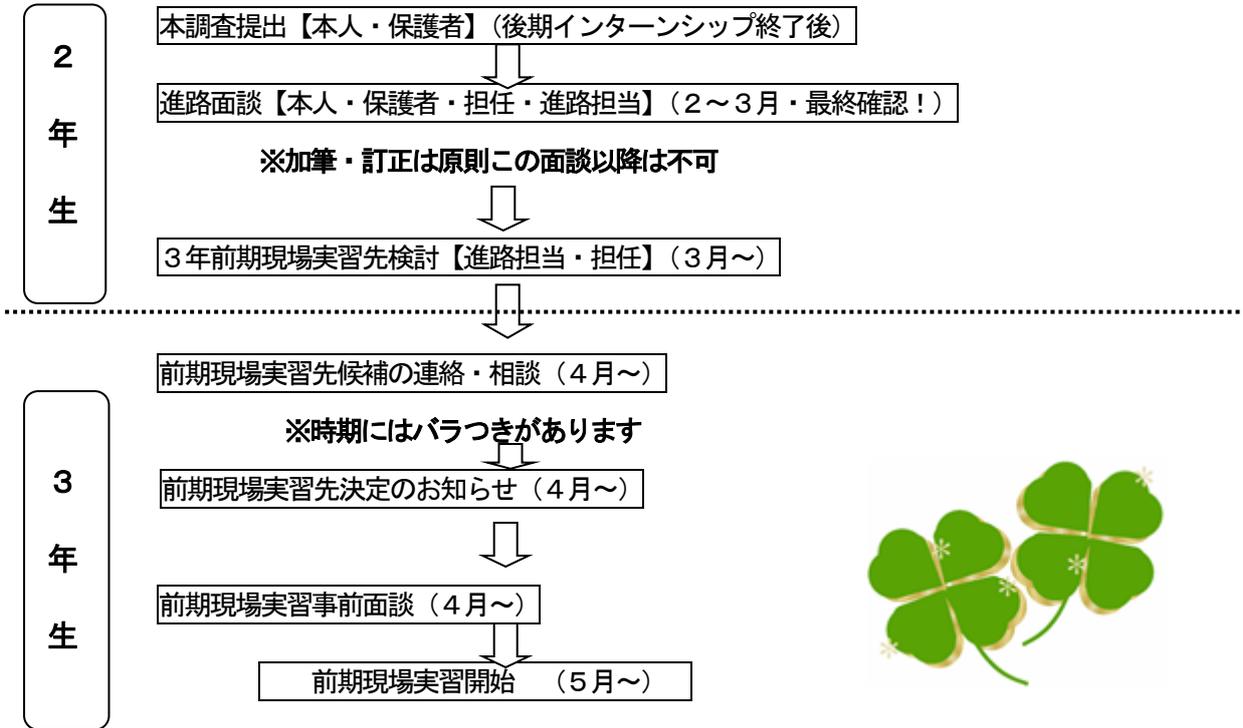
- 支援機関や主治医など、支援者と良好なコミュニケーションが取れ、相談できる関係性が築けている。

【裏面もあります】

今後の流れについて

個別面談の中で、再度希望を確認させていただきました。

前期・後期のインターンシップを経て、より具体的かつ現実的に自身の進路について考えることができた生徒が多かったです。



3年生に向けて

早い企業ですと、4月に実習の事前面談を実施することもあります。面談の結果によっては、実習に進めない場合もあることを、ご承知おきください。これまで学んできたように、引き続き清潔感のある身だしなみを意識して、“第一印象で好感もてる人”をめざしましょう。

春休みなど時間に余裕がある時に、ご家庭で、以下のような準備・確認をお願いいたします。

	チェックポイント	○×△
制服	・制服が汚れていませんか。	
	・ボタンはとれていませんか。	
シャツ	・自分の体のサイズに合ったワイシャツを着用していますか。	
	・第一ボタンを留めることはできますか。(首回りがきつ過ぎず、ゆる過ぎず)	
	・衿元や袖口が汚れていませんか。擦り切れていませんか。	
くつ	・汚れていませんか。	
	・かかとをつぶして履いていませんか。	
バッグ	・色や形が派手なものになっていませんか。	
	・大きなキーホルダー等を付けていませんか。	

*今後、就労に向けて、ハローワークでの求職登録、前期・後期の現場実習の事前面談や反省会、本社での採用選考面接等の機会があります。その際には、第一印象で好感もてる身だしなみを心がけることが非常に大切になってきます。上記を参考にして、準備を整えておいてください。

*実習時の靴について、企業によっては(特に事務)、スニーカーではなく、ビジネスシューズなど、革靴を指定される場合もあります。お持ちでない場合ご用意いただく場合もありますので、予めご承知おきください。

*靴下の長さは、くるぶしよりも長いものを選びましょう。くるぶしより長くても、ズボンの裾から素肌が見える丈は望ましくありません。素肌が見えると、だらしく見えてしまうからです。黒色や紺色等をご準備ください。